

消費生活情報

電気の契約切り替えに関するトラブル



平成28年4月から電力の小売全面自由化が始まり、料金メニューだけでなく、電気とガス、通信サービスとのセット販売など、ライフスタイルに合った選択が可能になりました。

一方、電力会社の契約切り替えの際にトラブルも発生しており、注意が必要です。今回のような事例は、電話勧誘でも発生しています。

トラブル事例とアドバイス

トラブル①

契約中の電力会社から委託されたという業者の突然の来訪があり、「電気料金が安くなる」と言われ、契約内容の変更と思いつつ承諾した。その際、電気の検針票の記載情報を確認された。料金は安くなるが、契約先も別の電力会社になっていた。

アドバイス

電気の「検針票」には氏名、住所の他、顧客番号や

供給地点特定番号が記載されています。これらは重要な個人情報であるとともに、契約切り替えの際に必要な情報であるため、安易に伝えないようにしてください。

契約中の電力会社であれば、自社で確認可能なはずですが、

トラブル②

契約中の電力会社とは別の業者の訪問があり、「当社と契約すれば料金が2割は安くなる」と言われ、契約した。当初は少し安かったが、今月は2倍以上になっており、原因は契約が市場連動型プランで調達調整費の高騰のためとのことであった。しかし契約の際、プランの説明を一切受けていない。

アドバイス

「市場連動型」の場合、電力需要や原料価格により料金が高騰するリスクを理解した上で、契約する必要があります。クーリング・オフや契約

の取消しが可能な場合もあるので、早急に相談してください。

トラブルの予防策

▽すぐに契約せず、事業者名や連絡先、契約内容などを確認しましょう。契約しない場合は、長く話を聞かずきっぱりと断りましょう。

▽電力契約の切り替えに必要な情報は、求められてもすぐに伝えないようにしましょう。

▽料金が安くなることのみを強調する勧誘は警戒しましょう。必ずプラン内容と安くなる根拠を詳細に確認してください。解約する場合の解約料の確認も重要です。

消費生活に関する相談

府中市消費生活センター
(☎44-9188)

※市役所南棟にあります。

相談日

毎週月・火・木・金曜日

10～12時、13時～16時

※祝日・年末年始は除く。

投資詐欺に注意

vol.03



全国的にSNS（LINE）のトークグループに招待され、高額なお金をだまし取られる詐欺が多発しています。手口を知って、未然防止しましょう！

だましの手口

- ①SNSなどを見ていると広告が表示される。
LINEのトークグループで、投資を勧められる。
- ②投資用アプリのダウンロードを指示される。
- ③アプリ上ではもうけが出ているように表示される。

振り込みを行うたびに反映され、もうけが出ていると勘違い。

もうけたお金を引き出そうとすると…

引き出し手数料名目などで、さらなる振り込みを要求され、結果的に被害が拡大!!

詐欺にあわないために

- POINT ○安易にネットの投稿や広告、うまい話を信用しない。
- 一人で判断せず、家族や府中警察署に相談しましょう！

こんにちは！
府中警察署です



広島県警察
Hiroshima Prefectural Police

府中市鵜飼町542-3
☎46-0110

このコラムでは、防犯や交通事故防止などに役立つ情報を発信していきます。家族や友人など周りの人にも呼び掛けて、市民一丸となって安全・安心な府中市を実現しましょう！